

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 3 月 17 日 (2005.3.17)

【公開番号】特開 2003-235092 (P2003-235092A)

【公開日】平成 15 年 8 月 22 日 (2003.8.22)

【出願番号】特願 2003-44119 (P2003-44119)

【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 R 3/12

H 0 4 R 1/32

H 0 4 S 1/00

【F I】

H 0 4 R 3/12 Z

H 0 4 R 1/32 3 1 0 Z

H 0 4 S 1/00 K

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 4 月 16 日 (2004.4.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入力される音響信号に基づく音を放音する複数のスピーカを備える指向性拡声装置において、

前記音響信号の中低音域音響信号に関し、所定の聴取空間内において、前記複数のスピーカから放射される音波を音波同士の干渉によって打消すように制御する中低音打消し制御手段と、

前記音響信号の高音域音響信号に関し、所定の指向性制御を施す高音指向性制御手段とを具備することを特徴とする指向性拡声装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

【課題を解決するための手段】

この発明に従うと、入力される音響信号 (A, B) に基づく音を放音する複数のスピーカ (5 A, 5 B; S A, S B) を備える指向性拡声装置において、音響信号の中低音域音響信号に関し、所定の聴取空間内において、複数のスピーカ (5 A, 5 B; S A, S B) から放射される音波を音波同士の干渉によって打消すように制御する中低音打消し制御手段 (S C) と、前記音響信号 (A, B) の高音域音響信号に関し、所定の指向性制御を施す高音指向性制御手段 (8 a, 8 b) とを具備する指向性拡声装置が提供される。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

〔作用〕

この発明の特徴によると、入力される音響信号（A，B）に基づく音を複数のスピーカ（5A，5B；SA，SB）から放射させるに際し，この音響信号（A，B）の中低音域音響信号については、中低音打消し制御手段（SC）により、所定の聴取空間内において、複数のスピーカ（5A，5B；SA，SB）から放射される音波を音波同士の干渉によって打消すように制御すると共に、音響信号（A，B）の高音域音響信号については、高音指向性制御手段（8a，8b）により、所定の指向性制御が施される。従って、小さいサイズのスピーカ装置を用いて、上記打消し領域及びその近傍の聴取エリアで、中低音域の音も高音域の音も、共に、十分に聞きにくくしたり、或いは、有効に聞き取るようにすることができる。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0042

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0042】

【発明の効果】

以上説明したように、この発明によれば、入力される音響信号に基づく音を複数のスピーカから放射させるに際し，この音響信号の中低音域音響信号については、中低音打消し制御手段により、所定の聴取空間内において、複数のスピーカから放射される音波を音波同士の干渉によって打消すように制御すると共に、音響信号の高音域音響信号については、高音指向性制御手段により、所定の指向性制御が施される。従って、小さいサイズのスピーカ装置を用いて、上記打消し領域及びその近傍の聴取エリアで、中低音域の音も高音域の音も、共に、十分に聞きにくくしたり、或いは、有効に聞き取るようにすることができる。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0043

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0045

【補正方法】削除

【補正の内容】